映画「モンサントの不自然な食べ物」を観ての感想文

1，食に関する真実を消費者はあまり知らされていないので、今日の映画を見て、「やっぱり」という感想と、消費者としてもいろんな情報を知る必要があると思いました。食は世界を支配できるということを思い知らされました。（60代・女性）

2，企業が大きく伸びるには、食の安全・安心は無視され、貧困民族にとっては、金でごまかされた困ったことになっている。食物連鎖が恐ろしいが、なるべく成分や生産国を見て買わないといけないと思う。（60代・男性）

3，日本もモンサントにやられるのでしょうか。メキシコで種が4倍になったことや、インドで自殺者が多いこともビックリしました。（50代・男性）

4，とても怖い話でした。牛の成長ホルモン剤など、牛乳を飲んでいても大丈夫か？日本の乳牛は大丈夫かと心配になりました。日本の牛の飼料もアメリカからの輸入飼料だと聞いたことがあります。モンサントという企業（データを操作し改ざんする）が恐ろしいです。自分たちの口に入る物、食べ物は安全なものであってほしい。昨年、子どもの宿題でTPPのことを調べたとき、モンサント社の企業も出てきました。今日のこの映画でとてもよくわかりました。ありがとうございました！！「世界が食べられなくなる日」の上映もしてほしいです。（40代・女性）

5，やりきれない気分になりましたが、自分たちのくちにはすでに選択されずに口に入っているのでしょうか。ラウンドアップは身近に駐車場などでまいています。（60代・女性）

6，遺伝子組み換えの大豆がアメリカでは大きなビジネスになっていることと、健康に関する事実が隠されていることを知って、非常に驚きました。いずれ日本にも大量の遺伝子組み換え食品が入ってくる可能性があるが、一般消費者がこれをきちんと知ることができるようにしておくことが、非常に重要であると思います。（40代・男性）

7，最近「食」について世界で日本で何がなされているのか、何が起こっているのか知る機会が少しずつ提供されていることは、何よりもありがたい。今まで何がなされているのかなど知る機会も、また全く知らされていない現状がある。自分たちの命を育む「食」という問題に何も知らされないということに恐さを感じる。今日はまたそのことを改めて知らされたいい機会になりました。（60代・女性）

8，以前から聞いていたが、映画は初めて観た。種を守るために逆にモンサントを訴えられないのか？いずれにしても他の問題と同じく、多くの人々に知ってもらうことが大切だと思います。（50代・男性）

9，たくさんの人にこの映画を観てもらいたいと思いました。食の安全と日本の農業を守るためにも、アメリカの大企業のために働きかけてくるTPPの事を、もっと知りたいと思いました。（70代・女性）

10，企業の利益を追求するおそろしい戦略におどろきました。現実を多くの人が知り、拒否することが大切だと思いますが・・・。知る機会を与えて頂き、ありがとうございました。

11，知らないことが恐ろしいことだと思います。科学や化学はむずかしくてわかりにくいので、そういう論理では話し合うことができません。人が生きていく上で、自然は大切なことで、そこに大きくはずれることは、まだまだできないと思います。というより自然に添って生きていくから人間なのだと思います。企業のみならず、利益追求だけでは、人のためにはならないです。企業の社会的責任を考えてほしいです。（50代・女性）

12，遺伝子組み換え植物（動物もやがて）の危険性と破壊力の大きさがよくわかりました。これが巨大資本の世界支配と結びつき、アメリカと友好関係あるいは支配関係にある各国政府と結びつき固定化している状況は、恐怖です。自国の独立と民主的政権の確立が、各国で共通の課題になると思いました。広く参加できる鈴鹿市の後援をとったことはよかったと思います。PCB血液検査は簡単にできるのでしょうか？できれば広く行う必要があるように思います。